BeoSound 1

ガイド

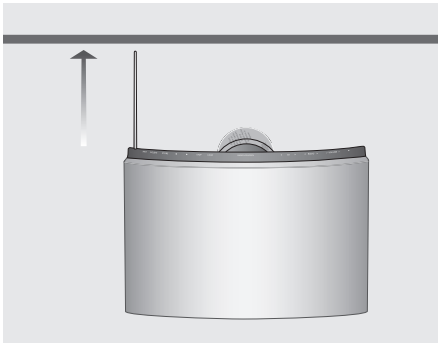
BANG & OLUFSEN

お望みの場所に設置できる
BeoSound 1。きわめてコンパクトな
設計のため、どこにでも持って行くこ
とができます。

スピーカーがすぐ近くでも、遠くに
あっても、BeoSound 1 なら素晴らし
いサウンドが体験できます。サウンド
は最適化され、付加的な設定は必要あ
りません。

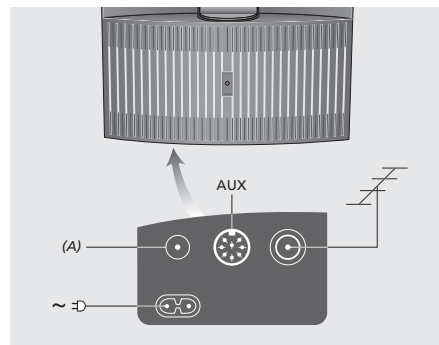
操作はとても簡単。BeoSound 1 をコ
ンセントに接続し、ボタンを押すだけ
でお望みのサウンドがお楽しみいただ
けます。

セッティングを始める前に...

設置箇所

内臓アンテナ、CDコンパートメントが出せるよう、上部に十分なスペースをとって下さい。

BeoSound 1は必ず水平で固い表面に置いて下さい。BeoSound 1は気温１０℃～４０℃の乾燥した屋内環境でのみ使用するように設計されています。

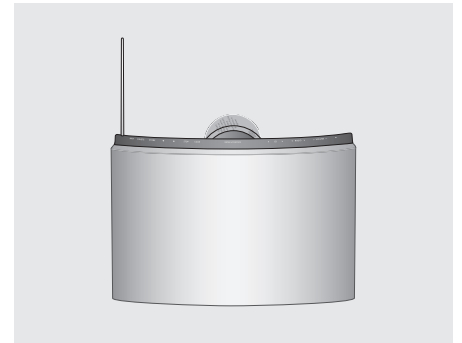
すべての接続を終了するまでコンセントにつながないで下さい。

接続

ソケットパネルはBeoSound 1の底面にあります。ソケットパネルには電源、アンテナ、ＡＵＸ用ポートがあります。

補助的な機器の接続
テープレコーダー、MDプレーヤー等の接続にはＡＵＸポートをご使用ください。詳細はバング＆オルフセン製品取扱店にご相談下さい。
BeoSound 1にテープレコーダーを接続すると、ラジオやCDプレーヤーからの録音が可能になります。テープレコーダーのユーザーズガイドをご参照下さい。
録音中にBeoSound 1を操作すると、録音が中断されますのでご注意下さい。

ＡＵＸポートは◀CD▶の矢印を両方同時に押して

外づけアンテナ
BeoSound 1に外づけアンテナを接続する際は、内蔵アンテナプラグを（A）に移動させ、外づけアンテナをポートに接続して下さい。

メンテナンス

BeoSound 1のクリーニングにはアルコールその他の溶剤は決して使用しないで下さい。クリーニングCDのご使用もお勧めいたしません。

意図しない操作を避けるためにも、BeoSound 1のクリーニングを行う前にコンセントをはずすことをお勧めします。

表面のほこりは乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
油汚れやしつこいほこりを除去する際は、台所洗剤等のマイルドな洗剤を数滴入れた水に浸して固く絞ったリントフリーの布をご使用下さい。

正面のほこりは、吸入口にソフトなブラシを取り付けた掃除機を弱レベルにして吸い取ることも可能です。

ガイド目次

凡例

操作の説明に出てくるシンボルには次のようなものがあります。

◀ RADIO ▶ ∨ VOLUME ∧ STOP	BeoSound 1 上のボタン 操作パネルあるいは Beo4リモートコントロールのボタン
Pr 4	BeoSound 1 の上の表示

BeoSound 1

基本的な操作

指定した時間にラジオを OFF にする

時刻を設定する

指定した時刻にラジオまたは CD プレーヤーをON にする

CD の聴きたいトラックだけを聞く

ラジオのチューニング

リモートコントロールの操作

PINコードシステムの使い方

BeoSound 1の使い方

操作は簡単です。日常操作に必要なボタンは右側、二次的機能のボタンは左側にあります。

ボタン操作一つでお望みのサウンドをお楽しみ下さい。ディスプレイには選択した項目が表示されます。

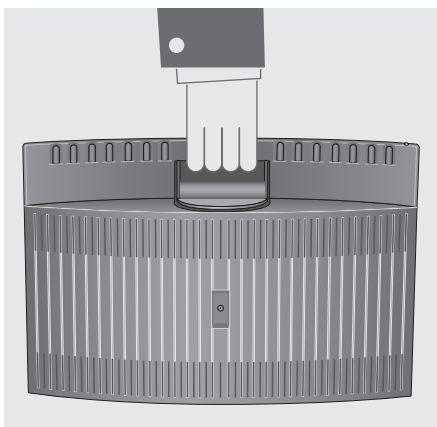
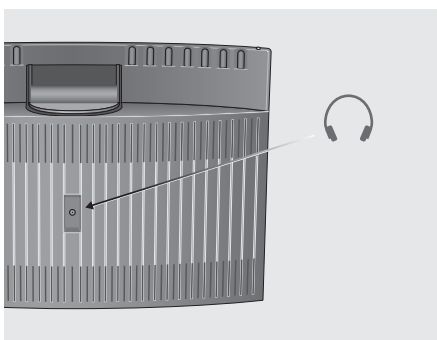
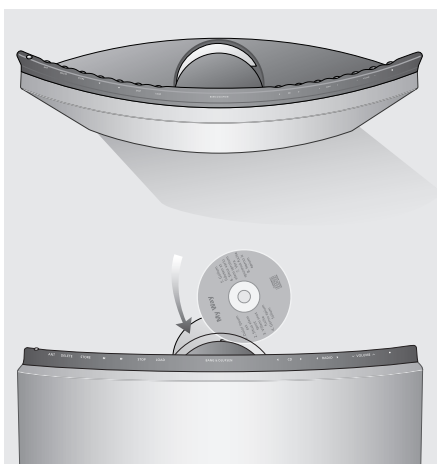
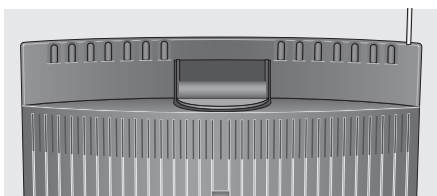
内臓アンテナの伸縮に使います	**AERIAL**
ラジオ局の選択解除やCDのとばしたいトラック指定に使用します	**DELETE**
ラジオ局、音量レベル、クロック、目覚ましタイマーの設定を保存します	**STORE**
◀◀と▶▶はCDのトラックの選択、ラジオ局の選択、クロック設定、目覚ましタイマーの設定に使います	**◀◀ ▶▶**
CDプレーヤーの一時停止や停止、ストップタイマーの設定、ラジオのチューニングに使います	**STOP**
CDコンパートメントの開閉に使います	**LOAD**

◀ CD ▶	CDプレーヤーをONにするとき使用します。◀と▶は前のトラックに戻る、次のトラックに進むときに使います。矢印ボタンを両方同時に押すとＡＵＸポートが起動します
◀ RADIO ▶	ラジオをONにするとき使用します。◀と▶はラジオのチューニングに使います
∨ VOLUME ∧	音量の調節に使います。∨と∧は音量の上げ下げに使います。 ∨と∧を同時に押すとスピーカーの音がミュートになります。どちらかのボタンを押すと音が戻ります
STAND BY	BeoSound 1がスタンバイ状態になります

BeoSound 1はコンパクトで操作も簡単、エッセンシャルなオーディオソースです。

コンパクトでハンドル付きですから、お好きなところで素晴らしいサウンドが楽しめます。

お買い求め後初めてRADIOボタンをONにすると、ラジオは最寄りのラジオ局を選択します。アンテナの伸縮には AERIAL ボタンを押して下さい。アンテナは手で押し下げることもできます。

ディスクが入っていない状態で CD ボタンを押すとコンパートメントが上がります。お望みの CD を挿入してください。

すべてのボタンは操作パネルの裏側にあります。

CD コンパートメントは操作パネルの裏側にあります。

- LOAD を押してCD コンパートメントを上げて下さい。
- CD コンパートメントが上がったら、スロットにディスクを入れて下さい。
- タイトルなどが記されている面を前に向けて入れてください。
- LOAD をもう一度押してコンパートメントを下げるか、CD を押して再生を開始して下さい。

BeoSound 1 の裏面にあるカバーをはずしてヘッドフォーンを接続します。ヘッドフォーンが接続されるスピーカーはミュートになります。

持ち運ぶときはハンドルをご使用下さい。

ラジオとCDプレーヤーの基本操作

ラジオをONにする場合は、ラジオボタンのどれか一つを押して下さい。あなたが最後に聞いたラジオ局が選択されます。

内臓アンテナを出すときはAERIALボタンを押して下さい。BeoSound 1では、最高59までラジオ局の設定を保存することが可能です（12ページ参照）。設定が保存されたラジオ局を選択するとディスプレイにはプログラム番号または周波数が表示されます。

ディスクが入っていない状態でCDボタンを押すとコンパートメントが上がります。お望みのCDを挿入して下さい。CD再生終了後30分以上放置すると、BeoSound 1は自動的にスタンバイ状態になります。

音量の調節、設定保存はいつでも可能です。

ディスプレイにはあなたの選択が常に表示され、表示ライトのレベルは変更することが可能です。ラジオ局を表示するためにプログラム番号または周波数のいずれかをディスプレイモードとしてお選び下さい。

ラジオをONにする

何も設定されていない状態でラジオをONにすると、最寄りの局が自動的に選択されます。

◀ **RADIO** ▶	RADIOを押してラジオをONにします
Pr 12	プログラム番号または周波数が表示されます
◀ **RADIO** ▶	◀あるいは▶を押して設定が保存されているラジオ局を選択します。検索するときはボタンを押し続けてください
STAND BY	BeoSound 1がスタンバイ状態になります
AERIAL	内臓アンテナを伸縮したいときはAERIALを押して下さい

ご注意：プログラム番号が表示されている時に周波数を確認したい場合は◀◀あるいは▶▶を押して下さい。

CDプレーヤーをONにする

トラックを検索するときは、ボタンを押し続けて下さい。手をはなすと、その箇所からCDの再生が始まります。

◀ **CD** ▶	CDプレーヤーをONにするときはCDを押して下さい
CD 1	トラック番号が表示されます
◀ **CD** ▶	前のトラックに戻るときは◀、次のトラックに進むときは▶を押して下さい
◀◀	早戻しで検索するときは◀◀を押して下さい
▶▶	早送りで検索するときは▶▶を押して下さい
STOP	CDを一時的に停止するときはSTOPを押して下さい
STOP	再生を再開させるときはもう一度STOPを押して下さい
LOAD	CDコンパートメントを開閉するときはLOADを押して下さい

音量の調節

音量はいつでも調節できます。音量の設定を保存すると、次に BeoSound 1 を ON にしたとき、その音量が自動的に選択されます。音量の最高レベルは 72 ですが、保存可能な最高レベルは 60 です。

∨ VOLUME ∧	音量を下げたいときは ∨ を押して下さい 音量を上げたいときは ∧ を押して下さい
32	音量レベルはディスプレイに表示されます
STORE	表示された音量レベルの設定を保存したいときは、STORE を 2 回押して下さい
∨ VOLUME ∧	∧ と ∨ を同時に押すとスピーカーの音がミュートになります。どちらかのボタンを押すと音が戻ります

ディスプレイの読み方

点灯ディスプレイには選択された音源、進行中の動作が表示されます。

Pr13	Pr13 は進行中のラジオ番組を表示します
88.9	88.9 はラジオの周波数を示します
Cd 1	Cd 1 は再生中のトラック番号を示します
Cd--	CDーは CD が一時停止になっていることを示します
2.33	2.33 はトラック検索中の時間を示しています
32	32 は音量を示します
– –	--はスピーカーがミュートになっていることを示します
45	45 はストップタイマー起動までの時間を示します
20.15	20.15 は現在の時刻を示します
AU	AUはAUXポートが起動していることを示します
Pin	Pin は Pin コードシステムを示します
•	BeoSound 1がスタンバイ状態にあることを示します

表示ライトの変更

部屋の照明に合わせて表示ライトのレベルを調節できます。レベルは 3 段階あり、次に変更するまで設定されたレベルが維持されます。.

ディスプレイモードの変更…

◀ RADIO ▶	プログラム番号から周波数へ変更する場合、◀と▶を同時に押します
◀ RADIO ▶	プログラム番号に戻すには、再度◀と▶を同時に押します

ディスプレイライトの変更…

STORE	STOREボタンを押し続けてください
∨ VOLUME ∧	∨ と ∧ を使って明るさを調整します

指定した時間に BeoSound 1 を停止する

ラジオを聞きたい時間を前もって設定することができます。ラジオが OFF になると BeoSound 1 は自動的にスタンバイ状態に切り替わります。

ラジオを OFF にするまでの時間は分で設定します。15, 30, 45, 60, 90, 120 00 から選択でき、指定された分が経過するとスタンバイ状態に切り替わります。

ストップタイマーの設定

スタンバイ状態に切り替わるまで、ラジオをつけておく時間を分で設定することができます。ストップタイマー設定後も、もちろん、手動でスタンバイ状態に切り替えられます。

◀ **RADIO** ▶	RADIO を押してラジオをONにして下さい
STOP	STOP を押して、ストップタイマーを設定します
15	ラジオがスタンバイに切り替わるまでの時間が分で表示されます
STOP	時間を変えるときは、さらに STOP を押します
30	時間が分で表示されます
	望みの時間が表示されたら 5 秒間待ってください。ストップタイマーの設定が保存されます

ご注意：ストップタイマーをキャンセルするときは、ストップタイマーの設定が保存される前に CD または STANDBY を押して下さい。00 を選択してもストップタイマーがキャンセルされます。

ご注意：ストップタイマー機能はラジオ局の設定がまったく保存されていない場合には使えません。

時刻を設定する

BeoSound 1には24時間クロックが内臓されています。ご使用になる前にクロックを設定して下さい。

目覚ましタイマー（次ページ参照）を使用するときは、BeoSound 1の内臓クロックが正しく設定されていることを事前に確認して下さい。BeoSound 1を電源に接続しない状態が30分程度続いた場合はクロックをもう一度設定し直してください。

内臓クロックの設定

内臓クロックはBeoSound 1スタンバイ状態で設定します。

◀◀ ▶▶
20.00

BeoSound 1がスタンバイになっている状態で、ディスプレイに時刻が表示されるまで◀◀と▶▶を同時に押し続けます。数字とドットが点滅します

--,--

時刻が設定されていない場合、数字の変わりに点線が表示されます

◀◀ ▶▶
14.25

◀◀あるいは▶▶を押して適切な時刻を選択します。◀◀あるいは▶▶を押し続けると数字の変化が加速します

STORE
15.00

適切な時刻が表示されたらSTOREを押して設定を保存します。時刻が数秒間ディスプレイに現れます

保存した時刻設定を見る

保存した時刻設定をディスプレイに数秒間表示します。

◀◀ ▶▶
14.25

◀◀と▶▶を同時に押します。時刻がディスプレイに数秒間表示されます。この場合、真ん中のドットは点滅しています

STANDBY
14.25

BeoSound 1がスタンバイのとき、STANDBYボタンを押すとディスプレイの時刻を見ることができます

ご注意：Beo4リモートコントロールの赤ボタンを押してもディスプレイに時刻が表示されます。

目覚ましタイマー

BeoSound 1を目覚ましタイマーとして利用することができます。

目覚ましタイマーは一回限り有効です。目覚まし時計と同じように、一度設定を実行すると、次に設定するまでタイマーはOFFになります。

タイマー実行中は時刻がディスプレイに表示されます。BeoSound 1の操作を開始する、あるいはOFFにすると、ディスプレイは選択されたモードの表示に切り替わります。

目覚ましタイマーを一度設定すると、次に設定したいときに前に入力した時刻が自動的に表示されます。

目覚ましタイマーの時刻設定を取り消すことも、もちろん可能です。

ご注意：内蔵クロックが設定されていない場合、BeoSound1を電源に接続しない状態が30分程度続いた場合は目覚ましタイマーを設定することができません。前のページを参照にまず内蔵クロックを設定し直してください。

目覚ましタイマーの設定

音源としてラジオを選択すると、最後に選択されたラジオ局が自動的に選択されます。CDを音源として選択する場合はCDが搭載されていることを確認してください。音源を選択しないと、ラジオが目覚ましタイマーの音源として自動的に選択されます。

◀◀ ▶▶ 6.25	BeoSound 1をスタンバイ状態にして、最後に設定した目覚ましタイマーの時刻がディスプレイにあらわれるまで◀◀あるいは▶▶を押して下さい。数字は点滅しています
◀◀ ▶▶ 7.10	◀◀あるいは▶▶を押して、BeoSound 1を起動する時刻を設定します。◀◀あるいは▶▶を押し続けると数字の変化が加速します
◀ **RADIO** ▶ Pr	目覚ましタイマーとして使用したい音源をラジオあるいはCDから選択してボタンを押します。PrあるいはCDがディスプレイに表示されます
STORE 7.10	STOREを押して時刻を設定します。目覚ましタイマーとして設定した時刻が数秒間ディスプレイに表示されます

Beo4を使って目覚ましタイマーを設定する

Beo4リモートコントロールを使用して目覚ましタイマーを設定することができます。

MENU 6.25	BeoSound 1をスタンバイ状態にして、Beo4のMENUボタンを押します。最後に目覚ましタイマーとして設定した時刻がディスプレイに表示されます。数字は点滅しています
1 – **9** 7.10	BeoSound 1を起動開始したい時刻をキーを使って入力します
RADIO Pr	目覚ましタイマーとして使用したい音源をラジオあるいはCDから選択してボタンを押します。PrあるいはCDがディスプレイに表示されます
GO 7.10	GOを押して目覚ましタイマーの時刻を保存します。目覚ましタイマーとして設定した時刻が数秒間ディスプレイに表示されます

目覚ましタイマーのチェックと取り消けし

目覚ましタイマーの時刻をディスプレイに表示されて確認すること、目覚ましタイマーの設定を取り消すことができます。

⏪ ⏩ 7.10	BeoSound 1 をスタンバイ状態にして、目覚ましタイマーの時刻がディスプレイに現れるまで ⏪ あるいは ⏩ 押して下さい。数字は点滅しています
STORE 7.10	STORE を押して、時刻を確認します。または...
DELETE -,--	DELETE を押して、目覚ましタイマーを取り消します。—,——が表示されます

CDの聴きたい曲だけを聞く

ディスク中の一定のトラックだけを聞きたい場合は、飛ばしたいトラックをあらかじめ設定することができます。

この設定は聞きたくないトラックを「削除」することによって行います。そのディスクがCDコンパートメントに入れる限り、あなたの選択は記憶されます。CDコンパートメントを開けると記憶は無効となり、すべてのトラックを聞くことが可能になります。

設定のトラックをとばしてCDを再生する

あるトラックを「削除」すると、次のトラックの再生が始まります。

◀ **CD** ▶	を押してCDプレーヤーをONにします
Cd 1	トラックの番号が表示されます
DELETE	DELETEを押してあなたが聞いているトラックを「削除」します
◀ **CD** ▶	次の曲に進むときは▶、前の曲に戻るときは、◀を押して、飛ばしたいトラックの「削除」を続けて下さい

ラジオのチューニング

自動チューニングを利用して、受信可能なラジオ局を自動検索させ、あなたの指定したプログラム番組で保存することができます。

もちろん,手動チューニングを利用して、お好きなラジオ局を選ぶこともできます。

チューニング中には周波数がディスプレイに表示されます。

設定は削除することが可能です。

自動検索チューニング

検索チューニングを実行すると、許容レベルのシグナル発信源をすべて識別しますが、放送を行っていない空局は設定に保存しないで下さい。

◀ **RADIO** ▶	RADIOを押してラジオをONにします
◀◀ ▶▶ 92.3	表示された周波数を見るときは◀◀あるいは▶▶を押してください
◀◀ ▶▶ 92.8	検索チューニングを再開するときは、もう一度◀◀あるいは▶▶を押して下さい チューニング中にも周波数が表示されます
STORE Pr 12	設定を保存したいラジオ局が見つかったらSTOREを押して下さい。 指定可能な最初のプログラム番組がディスプレイに点滅します
◀◀ ▶▶	必要とあれば◀◀あるいは▶▶押してプログラム番組を変更できます
STORE	STOREを押して,指定したプログラム番号でラジオ局の設定を保存します
◀◀ ▶▶	◀◀あるいは▶▶を２回押すと検索チューニングが再開されます。設定を保存したいラジオ局が見つかったら上記の手順をくり返して下さい

ご注意：見つけたラジオ局を保存したくない場合は、◀◀あるいは▶▶を押して検索チューニングを再開してください。

手動チューニング

自動検索チューニングで聞きたい局が見つからなかった場合、手動でチューニングを行ってラジオ局を探し、設定を保存することができます。

◀ **RADIO** ▶	RADIOを押してラジオをONにします
◀◀ ▶▶ 92.3	表示された周波数を見るときは◀◀あるいは▶▶を押してください
◀◀ ▶▶ 92.8	検索チューニングを再開するときは、もう一度◀◀あるいは▶▶を押して下さい チューニング中にも周波数が表示されます
STOP	手動でチューニングしたいときは、STOPを押して検索チューニングを停止します
◀◀ ▶▶ 92.9	◀◀あるいは▶▶を押して周波数を合わせて下さい 最後の桁が点滅した周波数が表示されます
STORE Pr 4	設定を保存したいラジオ局が見つかったらSTOREを押して下さい。 設定可能な最初のプログラム番号がディスプレイに点滅します
◀◀ ▶▶	必要とあれば◀◀あるいは▶▶押してプログラム番号を変更できます
STORE	STOREを押して,指定したプログラム番号でラジオ局の設定を保存します

ご注意：周波数帯に空局が多い地域で検索チューニングを行う場合、空局や出力の弱い局を避けるため、BeoSound 1の内蔵アンテナを伸ばさないで検索を行うことをお薦めします。

ラジオ局の設定削除

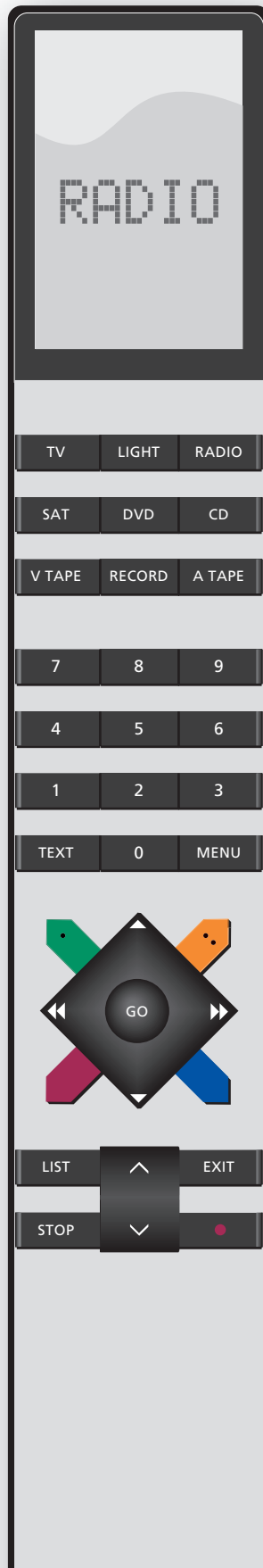
保存されているラジオ局の設定はいつでも削除することができます。

◀ **RADIO** ▶	RADIO を押してラジオを ON にします
◀ **RADIO** ▶	◀あるいは▶を押して、削除したいラジオ局を探します
DELETE	削除したいラジオ局が見つかったら、DELETE を押します。表示が点滅し、ラジオ局は次のプログラム番号の局に切り替わります

Beo4リモートコントロール

BeoSound 1 は基本的にはクロースアップ操作用に設計されていますが、Beo4 リモートコントロールを使って操作することが可能です。Beo は BeoSound1 の基本機能をすべてコントロールすることができます。

Beo4 は、ON/OFF, ラジオプログラムや CD トラックの選択、音量の調節に利用できます。

BeoSound1 をバング＆オルフセンの他の製品と併用するときは、その製品に添付されたユーザーズガイドをご参照下さい。

RADIO	RADIO を押すとラジオが ON になります
CD	CD を押すとCDプレーヤーが ON になります
A TAPE	A TAPE を押して AUX ソケットに接続されている全ての装置を作動します
0 – 9	0 - 9 ラジオプログラム、CD のトラックを検索します
MENU	目覚ましタイマーを設定します
▲ ▼	数字キーを使ってラジオのプログラム番号、CDトラックの番号が入力できます
◀◀ ▶▶	押し続けると CD の早戻し、早送りができます
STOP	再生を一時停止します
GO	GO を押すとCD 再生の再開始、または目覚ましタイマーの設定を保存します
(赤)	BeoSound 1 のディスプレイで時刻を表示
(緑)	内蔵アンテナの伸縮
(黄)	CDコンパートメント開閉
∧ ∨	音量の調整につかいます 仲間を押すとサウンドがミュートになります
•	BeoSound 1 がスタンバイ状態になります

PINコードシステムの使い方

PINコードシステムを起動するか、しないかはあなたの選択です。とはいえ、システムを起動すると、あなたのBeoSound 1は4桁のPINコードで保護されることになり、窃盗防止にも役立ちます。

いったんPINコードが入力されると、BeoSound 1は30分以上コンセントから抜かれていた場合、パーソナルPINコードを再入力しなければ動作しなくなります。

PINコードが入力されないと、BeoSound 1は3分後に自動的にスタンドバイ状態に切り替わります。

間違ったPINコードが5回以上続けて入力されると、システムはOFFになり、その状態が3時間続きます。

PINコードを忘れた場合は、販売店にご相談下さい。販売店がバング＆オルフセンからマスターコードを取り寄せるお手伝いをいたします。BeoSound 1を再起動するためにはマスターコードが必要です。

PINコードを入力する

PINコードシステムが起動しているBeoSound1が30分間以上コンセントから抜かれていた場合、システムをONにするためには4桁のPINコードを入力しなければなりません。

Pin oooo	ディスプレイには一瞬Pinの表示が現れます 表示はすぐに4つの四角に変わります
◀◀ ▶▶	◀◀あるいは▶▶を押すと数字が現れます
3 _ _ _	四角はアンダーラインに変わり、最初の桁の数字が現れます
STORE	表示されている数字を保存し、次の桁に進むときはSTOREを押します
o _ _ _	入力が終わると数字は四角に変わり、次のアンダーラインが点滅します
STORE	最後の桁の入力を終えたらSTOREを押して下さい
Pr 8	BeoSound 1がONになり、最後に使用された音源にセットされます。最後に使用された音源がラジオだった場合はプログラム番号が表示されます

PINコードをONにする

PINコードは簡単に起動でき、4桁の数字はユーザーがお好きなものを選ぶことができます。

◀◀ ◀◀	セットがスタンバイ状態になっているときは2回押して下さい
STOP	STOPを押してから、お望みの4つの数字を入力します
Pin _ _ _ _	Pinという文字が一瞬表示され、すぐに4つのアンダーラインに変わります
◀◀ ▶▶	◀◀あるいは▶▶を押して、数字を変えます
3 _ _ _	数字がディスプレイに表示されます
STORE	望みの数字が表示されたらSTOREを押して保存し、次の桁に移ります
o _ _ _	数字は四角に変わり、次のアンダーラインが点滅します
STORE	最後の桁の入力を終えたらSTOREを押して下さい。
_ _ _ _	4つのアンダーラインが表示されます。確認のために、もう一度PINコードを入力してください

ご注意：2回目に入力したコードが間違っていた場合、ディスプレイにはErrの表示が現れます。もう一度コードを入力し、確認してください。

ご注意：コードを間違って入力したときは、STOPを押してすべての数字を削除し、もう一度はじめから正しいコードを入力して下さい。

PIN コードを変更する

PIN コードはいつでも変更できます。とはいえ、セキュリティ上の理由から変更は３時間以内に５回しか行えません。

◀◀ ◀◀	セットがスタンバイ状態になっているときは２回押して下さい
STOP	STOP を押してから、お望みの４つの数字を入力します
Pin oooo	Pinという文字が一瞬表示され、すぐに４つの四角に変わります
◀◀ ▶▶	◀◀ あるいは ▶▶ を押して、数字を変えます
3 _ _ _	四角がアンダーラインに変わり、最初の数字がディスプレイに表示されます
STORE	望みの数字が表示されたら STORE を押して保存し、次の桁に移ります
o _ _ _	数字は四角に変わり、次のアンダーラインが点滅します
STORE	最後の桁の入力を終えたら STORE を押して下さい
Pin _ _ _ _	Pinという文字が一瞬表示され、すぐに４つのアンダーラインが表示されます。確認のために、もう一度新しい PIN コードを入力して下さい

PIN コードシステムを解除する

PINコードシステムはいつでも OFF にすることが可能です。ピンコードシステムを OFF にするためにはまず PIN を入力し、システムを解除します。

◀◀ ◀◀	セットがスタンバイ状態になっているときは２回押して下さい
STOP	STOPを押してから、お望みの４つの数字を入力します
Pin oooo	Pinという文字が一瞬表示され、すぐに４つの四角に変わります
◀◀ ▶▶	◀◀ あるいは ▶▶ を押して、数字を変えます
3 _ _ _	四角がアンダーラインに変わり、最初の数字がディスプレイに表示されます
STORE	望みの数字が表示されたら STORE を押して保存し、次の桁に移ります
o _ _ _	数字は四角に変わり、次のアンダーラインが点滅します
STORE	最後の桁の入力を終えたら STOREを押して下さい
Pin _ _ _ _	Pinという文字が一瞬表示され、すぐに４つのアンダーラインが表示されます。
DELETE	DELETE を押して、PIN コードシステムを解除します
dEL	ディスプレイには DEL の表示が現れます
STORE	STORE を押して、PIN コードシステム解除を確認します

PIN コードを忘れてしまったら

PIN コードを忘れた場合は、販売店にご相談下さい。販売店がバング＆オルフセンからマスターコードを取り寄せます。マスターコードを入力すれば、PIN コードシステムは解除され、BeoSound 1 は再び動作可能となります。

Pin oooo	PINという文字が一瞬表示され、すぐに４つの四角に変わります
◀◀	マスターコード入力を起動するために、３秒間押して下さい
9 _ _ _	四角はアンダーラインに変わり、最初の桁が表示されます
= = = =	その後ディスプレイは二重線に変わります
◀◀ ▶▶	◀◀ あるいは ▶▶ を押して、数字を変えます
3 = = =	最初の桁か表示されます
STORE	望みの数字が表示されたら STORE を押して保存し、次の桁に移ります
o = = =	数字は四角に変わり、次のアンダーラインが点滅します
STORE	最後の桁の入力を終えたら STORE を押して下さい
=	ディスプレイが変化し５番目の数字が入力可能になります
STORE	５番目の数字を入力したら STORE
dEL	を押して下さいディスプレイにはPINコードシステムが解除されたことを示DELの表示が現れます

フィードバック大歓迎…

バング＆オルフセンでは製品の設計、開発プロセスにおいてユーザーの方々ご意見を採り入れ、簡単で快適な操作性を実現するために最大限の努力を重ねています。

ですから、バング&オルフセン製品を体験された皆さまからのご意見は大歓迎いたします。肯定的なものであれ、否定的なものであれ、皆さまからの率直なご意見は製品の向上に役立たせていただきます。

どうもありがとう！

住所: Bang & Olufsen a/s
Customer Service
Dept. 7210
Peter Bangs Vej 15
DK–7600 Struer

ファックス: Bang & Olufsen
Customer Service
+45 97 85 39 11

電子メール：beoinfo1@bang-olufsen.dk

インターネット:
www.bang-olufsen.com

3508529 0708

本製品はEEU指針89/336と73/23に述べられた条件を満たしています。

CLASS 1
LASER PRODUCT

コンパクトディスク・プレーヤーの黒と黄色のラベルは、本製品がレーザーシステムを内蔵し、class 1 laser製品に分数されることの警告です。コンパクトディスク・プレーヤーに不都合が生じた場合はバング＆オルフセン販売店にご連絡下さい。本製品は資格のある技師以外は開けないで下さい。

注意：本書に記載されている以外のコントロール、調整、手順はご使用にならないでください。放射線にさらされる危険があります。.